

浜坂・村岡 意地見せる

一時逆転も3回戦敗退



全国高校野球兵庫大会

3回戦・浜・村ー県伊丹 浜坂・村岡合同チームは四回、右前打で出塁した小林壮が悪送球の間に生還し、同点に追いつく＝14日、神戸市の神戸総合運動公園サブ球場

第107回全国高校野球選手権兵庫大会(県高野連など主催)は14日、県内6球場で2、3回戦12試合が行われた。3回戦に臨んだ美方郡勢の浜坂・村岡合同チームは、神戸総合運動公園サブ球場(神戸市)で県立伊丹と対戦し、序盤は食らい付いたものの中盤に突き放され、3-10の七回コールドで敗れた。

▽3回戦
浜坂・村岡 0012000-3
県立伊丹 200042x-10
(七回コールド)
▽二塁打 吉田(浜・村)吉川、竹下、尾上(伊)

①…浜坂・村岡は四回にめられなかった。一度逆転したものの、中盤 2点を追う三回、吉田の以降は相手打線の勢いを止 右中間を破る適時二塁打で

チームは一つになれた

3回戦で涙をのんだ浜坂す。四回、打席に立った村岡合同チーム。中盤以鶴田が執念で左翼へ運んだ降は相手の投打に屈した打球が敵方を誘い、逆転にが、一時は逆転するなど意つながった。「点に絡めた地を見せた。選手や監督、保護者はそれぞれの思いを胸に刻み、夏舞台を去った。「絶対にランナーをかえ

流れを引き寄せたかに見

【浜・村】	安打	1100	0000001
①15	田本坂	4131	1101101
②4	林	233322	3233222
③2	小	1941	1941
④1	白	1956	1956
⑤3	山	1956	1956
⑥3	山	1956	1956
⑦7	山	1956	1956
【県伊丹】	安打	2000111	2000111
①15	山	401112	401112
②4	山	144422	144422
③2	山	144422	144422
④1	山	144422	144422
⑤3	山	144422	144422
⑥3	山	144422	144422
⑦7	山	144422	144422

1点差に詰め寄ると、続く四回、小林壮の右前打や白岩の四球、敵失などで2点を奪い逆転した。先発の小林壮は四回まで2失点と粘投したが、五回に捕まり4点を失って逆転を許し、継投陣も流れを変えられなかった。

会場には平日にもかかわらず、美方郡から約60人の応援団が駆けつけ、選手の背中を押しした。小林壮選手の父、有希さん(48)は「合同チームで新温泉町と香美町に元気を与える結果が残せた。地域に愛されている野球部だと強く感じた」と選手活躍をねぎらった。

試合後、「強気で攻めることができ、良い流れで前半の試合を作ってくれた」と選手をたたえた森本監督。福村部長は「今回の経験を生かして頑張っ

合同練習の時間は十分な時間が取れなかった。それでも、同じ目標に向かい進んできた。合同チーム主将で浜坂主将の浅田は「ま

(安部航太)